

9 アウトリーチ

9.1 見学・実習

9.1.1 飛騨天文台

(小中学生、高校生)

1. 静岡北高校 (4月26日) 31名、引率3名
2. 富山高校 (7月24日) 59名、引率4名
3. 栃木県立足利高校 (8月2日) 22名、引率2名
4. 高山市教育委員会サイエンスパートナーシッププログラム (8月9日) 38名、引率2名
5. 新潟県 高田高校 (8月22日) 39名、引率2名
6. 愛知県 刈谷高校 (8月30日) 18名、引率2名
7. 神岡小学校 (10月17日) 56名、引率2名

(大学生、大学院生)

1. 理系大学生のための「太陽研究最前線体験ツアー」(3月30日-31日) 9名
2. 京大 化学専攻・金相学研究室 研修旅行 (8月11日-12日) 8名
3. 京大 ILAS セミナー「活動する宇宙」(8月19日-8月21日) 11名
4. 京大 全学共通科目 天体観測実習 (9月18日-22日) 学生 10名、TA 2名
5. 京大 国際高等教育院 合宿 (9月23日-25日) 9名
6. 茨城大学 観測実習 (10月23日-27日) 7名
7. 京大 課題演習 C4 合宿 (12月15日-17日) 4名、TA 1名

(一般 大人&子供)

1. 一般公開 (7月29日) 約100名
2. 見座子供会 (8月18日) 子供 11名、大人 5名

(一般 大人)

1. NPO 法人花山星空ネットワーク 自然再発見ツアー (10月7日-9日) 24名
2. 放送大学面接授業 (10月21日-22日) 約20名
3. オープンカレッジ「太陽と宇宙の観測」課外講座 (10月29日、11月11日) 15名

計 19 件 (約 520 名)

9.1.2 花山天文台

(小中学生、高校生)

1. 滋賀 比叡山高校 (3月13日) 19名、引率3名
2. 京都 陵ヶ岡小学校 (5月19日) 60名、引率3名
3. ひらめきときめきサイエンス (7月25日) 21名
4. 京都市青少年科学センター「未来のサイエンティスト養成講座」(7月26日) 20名
5. 京大 オープンキャンパス (8月10日) 12名
6. 京都 北陵高校 (8月17日) 6名、引率2名
7. 京都 堀川高校 (10月25日-27日) のべ8名
8. ELCAS 宇宙地球分野 太陽観測実習 (11月4日) 7名
9. 京都 西野小学校 (11月14日) 45名
10. 京都 小栗栖宮山小学校 (11月14日) 47名
11. 京都 光徳小学校 (11月14日) 53名
12. 京都 安朱小学校 (11月14日) 32名
13. 京都 納所小学校 (11月15日) 52名
14. 京都 醍醐西小学校 (11月15日) 49名
15. 京都 大塚小学校 (11月15日) 104名
16. 京都 桂坂小学校 (11月16日、17日) 計128名
17. 京都 西京極西小学校 (11月16日) 90名
18. 京都 南大内小学校 (11月17日) 51名
19. 京都 養徳小学校 (11月17日) 73名
20. 京都 鞍馬小学校 (11月17日) 5名
21. 女子中高生のための関西科学塾 (11月19日) 7名
22. 京都 洛北高校附属中学 (11月28日) 約80名
23. 大阪 高槻高等学校・中学校 (12月19日) 21名、引率1名

(大学生、大学院生、専門学校生)

1. 京都デザイン専門学校 (3月10日) 74名
2. 京大 ILAS セミナー 「活動する宇宙」 (5月31日) 8名、TA 1名
3. 京大 ILAS セミナー 「((長田 名称確認))」 (7月10日) 8名、TA 1名、教員 1名
4. 京大 ILAS セミナー 「有人宇宙学」実習 (9月11日-16日) 9名、TRA 3名、教員 4名
5. 京大 全学共通科目 天体観測実習 (9月25日-29日) 6名
6. 京大 農学研究科 留学生 (11月21日) 27名、スタッフ 5名
7. 京都府立大学 地学実習 (12月7日) 約10名

(一般 大人&子供)

1. NPO 法人花山星空ネットワーク観望会 (3月26日、5月3日、7月29日、9月23日) のべ約350名
2. 天文台基金観望会 (4月7日、5月9日、6月1日、7月7日、8月3日、9月1日、10月2日) のべ198名
3. 「京の夏の旅」 (7月8日-9月30日) のべ7083名

4. 観望会 (わたなべ邦子さん) (8月2日) 29名
5. 第5回 野外コンサート (10月7日) 270名
6. 特別公開 (10月28日) 約150名
7. SKY(京の夏の旅ガイドさん、ご家族) 観望会 (10月30日) 約50名

(一般 大人)

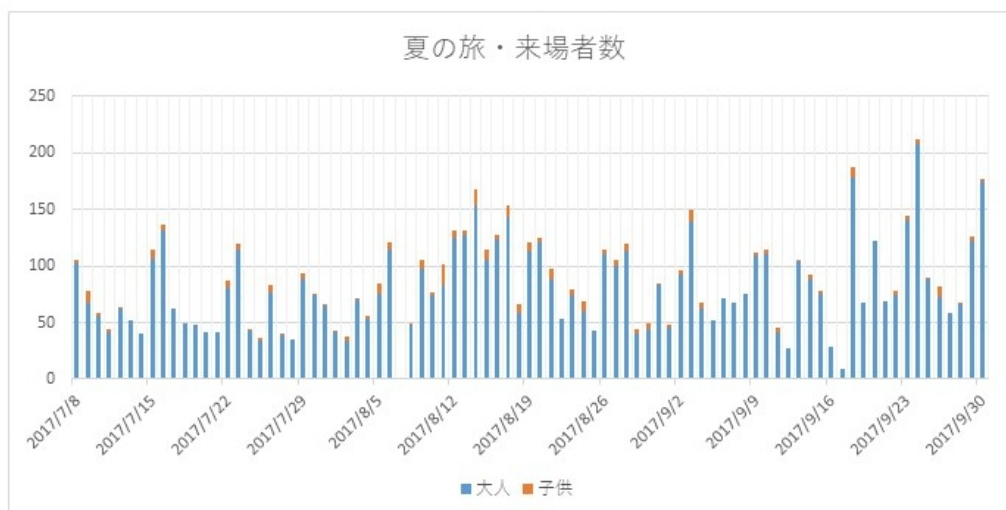
1. STARGAZE EVENT (2月18日) 25名
2. 山科を語り継ぐ会 (4月12日) 20名
3. 放送大学面接授業 (5月13日-14日) 約20名
4. 北白川俳句会 (5月14日) 10名
5. 「京の夏の旅」ガイド向け説明会 (6月9日) 約20名
6. 「女性のための天文講座」(米子市児童文化センター) (5月30日) 13名
7. 京都千年天文学街道 花山コース (6月4日、11月12日) のべ22名
8. 「京の夏の旅」オープニングセレモニー (7月5日) 約40名
9. 「京の夏の旅」試乗会 (7月6日) 約100名
10. 京都府教員研修 (7月26日) 15名、スタッフ 10名
11. 「京の夏の旅」千年の心得 (8月10日) 49名
12. ロータリークラブ (10月10日) 6名
13. NHK 文化センター京都 (10月12日) 約30名
14. 国際ソロプチミスト京都 みやこ (10月13日) 約20名
15. APSPM2017 エクスカーション (11月9日) 43名
16. 名古屋市高年大学 (11月21日) 28名
17. TOTO (12月9日) 22名
18. 建築士会 全国大会 エクスカーション (12月9日) 25名

計 65 件 (約 9800 名)

第42回「京の夏の旅」文化財特別公開の実施

「京の夏の旅」とは京都市と公益社団法人京都市観光協会が京都の夏の観光振興を図るために実施している観光キャンペーンです。花山天文台は2013年に京都市文化財保護課による「市民が残したい“京都を彩る建物や庭園”」に認定されており、建物には文化財的な価値があり、眺めも大変良いということで、2017年7月8日(土)から9月30日(土)の約3ヶ月にわたり、特別公開される運びとなりました。

第42回「京の夏の旅」キャンペーンの開始にあたって、オープニングセレモニーと内覧会が7月5日(水)に花山天文台で執り行われました。門川大作京都市長、寺田一博京都市議会議長、稲葉カヨ京都大学理事・副学長などの方々にご臨席頂き、花山天文台への応援メッセージを頂きました。



特別公開期間中は、本館と歴史館が公開され、21名のガイドさんが毎日4、5名ずつ受付や案内といった業務を担い、見学者に花山天文台の魅力を伝えてくださいました。8月10日には1日限定の特別イベント「千年の心得 京都大学花山天文台柴田台長の解説で天文学を学ぶ！」も実施されました。

見学者からは「歴史的に貴重な望遠鏡が実際に活用されていることが素晴らしいと思いました。もっと多くの人に知っていただきたいと思います。」「初めて来て、星に興味をも

ちました。また、星座をたくさんべんきょうしたいです。(小4)」「これからもこの施設が歴史を伝え、学びの場でありますように。」といった感想が寄せられ、9月30日までに7000人を超える方々にお越し頂きました。また、新聞、テレビ、インターネットの情報配信サイトなど多くのメディアにも取り上げられました。

入場料の一部は花山天文台の運営に充当されます。「京の夏の旅」文化財特別公開の実施にあたりお世話になった関係の皆様には御礼申し上げます。

(鴨部)

9.2 講演・出前授業など

出前授業 (14 件)

- ・ 2月6日 久我の杜小学校
「太陽のふしぎ」柴田一成
- ・ 4月26日 京都市立大將軍小学校
「太陽の素顔と地球」浅井歩
- ・ 7月4日 与謝野町立三河内小学校
「七夕とくべつじゅぎょう・ほしとたいようのはなし」浅井歩
- ・ 7月7日 木津川市立城山台小学校
「七夕と天の川」柴田一成
- ・ 7月11日 舞鶴市立中筋小学校
「星を知り、宇宙を知る」河村聡人
- ・ 7月14日 宇治市立三室戸小学校
「星・太陽の素顔と地球」浅井歩
- ・ 9月8日 舞鶴市立倉梯小学校
「月と太陽」柴田一成
- ・ 10月3日 京田辺市立桃園小学校
「最新観測からわかった太陽の正体」浅井歩
- ・ 10月17日 京丹波町立瑞穂小学校
「最新観測からわかった太陽の正体」浅井歩
- ・ 10月17日 南丹市立美山小学校
「最新観測からわかった太陽の正体」浅井歩
- ・ 11月17日 京都市立朱雀第一小学校
「大宇宙のロマンを語る」柴田一成
- ・ 11月22日 洛北高附属中学校
「太陽、地球、宇宙人」柴田一成
- ・ 11月28日 木津川市立南加茂台小学校
「大宇宙のロマンを語る」柴田一成
- ・ 12月19日 兵庫県立小野高校
「太陽の脅威とスーパーフレア」柴田一成